

大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ（以下、XIIという。）では、以下の設立目的の下、大学を起点とした健康医療分野のクロス（オープン）イノベーションの実現を目指し、包括連携協定の締結または令和2年度から導入した「協働機関」に参画された企業や自治体・機関と連携・協働し、種々の産学連携活動に取り組んでいます。（連携機関は、令和7年3月1日時点で合計41機関）

《 設 立 目 的 》

- 1) 多様な企業・研究機関等との連携強化、事業化（オープンイノベーション）の加速
- 2) 医療・健康分野の知財戦略、ベンチャー設立と運営の支援
- 3) 科学的視点に立った政策の提言
- 4) 行政との協働による社会的課題への挑戦

産学連携活動の取り組み

1 大阪大学健康・医療クロスイノベーションフォーラム

“関西から国際展開を見据えた健康・医療分野における研究開発や事業化を推進する”ことを目的として開催。大阪大学と様々な事業業態の方々が、企業間・組織間の垣根を超え、協働・共創するクロスイノベーションの創発を目指す。



2 共創懇話会



企業と大阪大学の研究室とが双方の最先端の研究成果・取組や課題、知識を共有し産学共創を加速させることを目的として連携機関と本学研究者のみが集い、交流する懇話会。

参加者全員が秘密保持誓約書を提出することで、より具体的な情報共有・意見交換が可能なClosedの交流会。

3 大阪大学健康・医療クロスイノベーション免疫セミナー

世界トップレベルの本学の「免疫研究」の研究内容を企業や一般の方にも継続的に届けていくことで、免疫に関する知識を広く啓発し、クロスイノベーションの創出を目的として、免疫学フロンティア研究センターと連携して開催。

4 プロジェクトデザインミーティング（PDM）

同じ領域・テーマの下、協働機関と大学側が集う少人数制の懇話会で、共創の深化を目的として、共同研究先・協働企業を模索するプロジェクト。

5 クロスイノベーションアセンブリ（XIA）

連携機関とXIIオフィサー等との交流・連携促進を図ることを目的として、気軽に情報交換を行える場を提供し、意見交換による企業とのニーズの聴取や連携の方向性の探索による共創強化への取り組み。



6 XII独自の研究助成の取組み／研究助成事業の支援

- XII協働機関が納付する拠出金を財源として、本研究科・医学部附属病院とXII連携機関との連携による実証研究・提案事業に対する研究費を助成する「実証研究・事業提案制度」を実施し、共同研究に繋げる。
- 「大阪市イノベーション創出支援補助金」や連携機関等の各種研究助成事業の募集通知・申請・運営支援の実施

7 共同研究講座設置・共同研究契約締結・受託研究契約締結・学術相談等へのサポート

- 研究者と企業等とのマッチング（連携先の探索・調整、面談の実施などのコーディネート）
- 秘密保持契約書（NDA）の締結
- 共同研究講座設置・共同研究・学術相談・受託研究へのコーディネート・契約手続き支援

8 ベンチャー設立・事業化支援

- ベンチャー設立・事業化に関する相談対応、共創機構ベンチャー・事業化支援室への橋渡し
- 教員・研究員のベンチャー発起人・役員就任に係る兼業申請等のサポート
- 連携機関（起業・スタートアップ支援）との協働によるスタートアップ助成事業や出資企業のマッチング支援

9 メディカル・ヘルスケア知財戦略室との連携による医療・健康分野の知財化支援

- 知財セミナーの開催による知財化の啓蒙
- 医学系研究科における共同研究の特許相談・知財化の促進

10 XII連携機関とのクロスイノベーションの深化を目的とした産学連携活動の推進

- XII全体会議の開催（年に1～2回ハイブリッド開催）
→XIIの現状報告・情報共有・意見交換を行う交流の場
- 産業連携活動調査・連携機関へのヒアリング・各種アンケートの実施など
→連携機関からの要望や意見の聴取、連携強化
- 連携機関からの個別相談対応

11 広報戦略による産学連携の促進

- クロスイノベーションニュースの発行（年に1～2回程度の発行）
- Webサイトによる情報発信
・イベントの開催案内・活動実績、助成事業の公募等を適宜公開・更新
<https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/xii/>
・XII主催のフォーラムやセミナーの講演動画をYouTubeにて配信

令和6年度イベント等開催

イベント等の名称	開催日	開催形式	参加者数
第13回大阪大学健康・医療クロスイノベーションフォーラム ◆テーマ：「がん領域における先端医療」	令和6年10月7日	ハイブリッド	274名
第6回大阪大学健康・医療クロスイノベーション免疫セミナー ◆テーマ：「免疫 × 共生細菌」	令和7年1月20日	オンライン	256名
令和6年度第1回共創懇話会 ◆テーマ：「産学連携で推進する再生医療」	令和6年11月28日	オンサイト	45名
令和6年度第2回共創懇話会 ◆テーマ：「呼吸器疾患・感染症と社会・環境の課題」	令和7年3月6日	オンサイト	36名
第1回クロスイノベーションアセンブリ（XIA） ◆話題提供：「再生医療の現状」	令和6年12月18日	ハイブリッド	19名
第2回クロスイノベーションアセンブリ（XIA） ◆話題提供：「免疫内科診療の紹介」	令和7年2月21日	ハイブリッド	18名
知財セミナー ～若手研究者が研究成果を“もっと”活かすための知財戦略～	令和6年6月28日	オンライン	159名
XII全体会議（XII × 連携機関）	令和6年9月10日	オンライン (連携機関37名)	51名
2024年JICA課題別研修 「イノベーション促進による新産業の創造・振興」の実施 (医学系研究科における講義・産学連携拠点見学)	令和6年9月9日	オンサイト (うち、研修生18名/JICA8名)	31名
中之島クロス交流会（開催協力） (中之島クロス入居企業と大阪大学XII/連携機関との交流会)	令和6年12月10日	オンサイト (XII・連携機関：16名)	120名

*上記主催イベントのうちハイブリッド・オンサイト開催の場合は、各イベント開催後に、情報交換会を開催し、人的交流・連携促進を図っています。

マッチング、共同研究・NDA等の締結実績

種 別	件数
企業・研究者等からのマッチング・各種相談対応(案件数を計上。延べ面談回数ではない)	76 件
共同研究講座設置変更支援(施設入居延長申請支援を含む)	1 講座
XII マッチングによる共同研究の締結件数(期間延長等の変更契約を含む。)	12 件
共同研究検討等のための秘密保持契約書(または覚書)の締結	5 件(うち、海外 2 件)
ベンチャー設立・運営支援(発起人・役員兼業申請支援)	2 件

研究助成事業

(1) 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブの財源による独自の研究助成事業

助成事業の名称	採択件数	備考
XII 新型コロナ対策研究開発助成事業(事業タイプII)	1	研究助成金配分
XII 令和5年度実証研究・事業提案制度	5	令和6年度分研究助成金配分
XII 令和6年度実証研究・事業提案制度	3	公募・交付決定・助成金配分等



(2) 他機関の研究助成支援

助成事業の名称など	採択件数	備考
令和6年度大阪市イノベーション創出支援補助金 (大阪市からの医学系研究科の担当窓口として対応)	2	申請・検討会対応等の支援
企業の研究助成事業	1	申請支援・採択に係る契約手続き支援

ベンチャー設立・事業化支援

ベンチャー設立・事業化支援については、令和5年度より、医学系研究科のベンチャー設立・運営支援室長の定年退職に伴い、XIIが担うこととなり、共創機構のベンチャー・事業化支援室と連携して進めています。
XIIでは、ベンチャー設立にあたり、本研究科の教員等が当該ベンチャー企業の発起人や役員に就任するにあたって必須となる役員兼業申請手続きの支援を実施しています。



また、連携機関の企業が実施しているスタートアップ企業への助成事業やピッチコンテスト案内の周知などにも対応しています。
なかでも、連携機関の三井住友銀行および関西イノベーションイニシアティブが主催する「Challenge万博」は、関西を代表する大学が最先端の技術やビジネスモデルを持ち寄り、新たなオープンイノベーションや産学連携を創出することを目的として、三井住友銀行本店東館（東京都千代田区丸の内）で開催するもので、令和5年度及び令和6年度の2年度にわたって、三井住友銀行からの依頼に基づき、開催協力を行いました。
Presentationへの登壇者およびブース出展のベンチャー企業等の推薦、パネルディスカッションへのオフィサーの登壇により、本研究科発の研究シーズや産学連携の取り組みを発信しました。
また、本研究科の事業化を目指す研究シーズ・ベンチャー企業のブース出展において、ブースを訪問する出資企業等への対応等出展支援も実施しました。イベント終了後も、出資企業とベンチャー・スタートアップ企業とのマッチングや面談設定等の支援も行っています。



名 称	開催日	登壇者／出展者（敬称略）	参加者数
「第3回 Challenge 万博」 ～いのち輝く未来社会へ～ *医療系セミナー「京阪神メディカル」への開催協力	令和5年 11月21日～ 11月22日	講演：2件（森口 悠、朝野 仁裕） 出展：2件（朝野 仁裕、酒井 智彦） パネルディスカッション登壇 「京阪神メドテックイノベーションの展望」 （岡田 潔）	322 名
「Challenge 万博 2024」 ～大学発シーズ・スタートアップがつくる 未来社会へ～	令和6年 10月31日～ 11月1日	講演・出展：2件 株式会社ayumo 森口 悠 A-wave株式会社 榎田 浩禎	500 名